



Test&Measurement

CTSシリーズ

AC/DC スプリットコア電流センサー



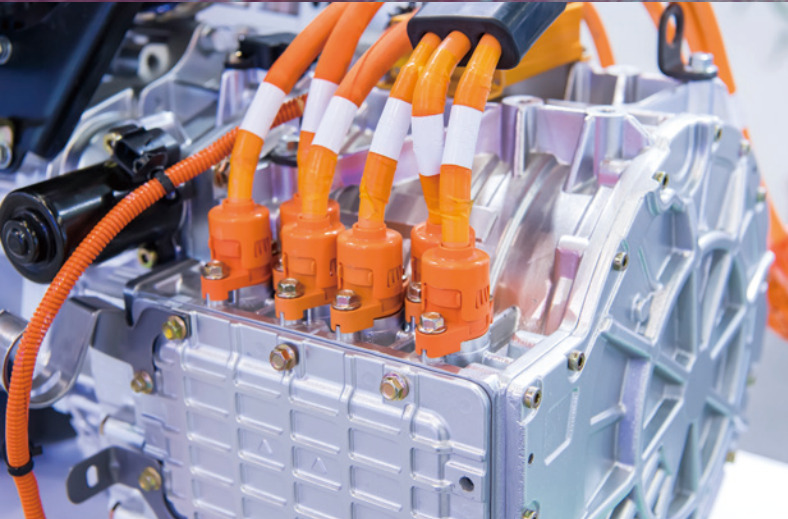
エネルギー発電、輸送、家電、産業機器などの分野でエネルギー効率の高い技術が広く採用されるようになっており、同時に高精度の測定に対する要求は、ますます高まっています。実験室環境での確度の良い測定セットアップニーズだけでなく、現場での測定や試験に対する要求も大きくなっています。このため、より厳しい環境と広い動作温度範囲で高い性能を発揮するセンサーが求められます。特にEVや再生可能エネルギーなどの分野では大電流が用いられるため、高精度の電流センサーが不可欠です。

AC/DC スプリットコア電流センサーは、信頼性の高い電力と効率の測定、そしてエンジニアの貴重な時間を最大限に活用するシンプルな使いやすさを提供します。

再現性— 本体や計測ケーブルの軸位置固定やロック機能により、制限のある環境下での測定再現性を向上します。

耐ノイズ性能— 貫通型CTに用いられるシールド技術を採用し耐ノイズ性を向上。ノイズの強いインバータ・モーターなどの測定環境下でも高精度測定を実現します。

実用性— AC/DC スプリットコア電流センサーは高精度な DC + AC 電流測定が可能なスプリットコアにより取り付けが容易です。導体を遮断できない回路や、迅速な設置が必要な回路での測定を可能とします。





プレジジョンパワーアナライザ WT5000



スコープコーダ DL950



電力測定

大電流 1000 A

メインユニット

- 1 ロックレバー

サブユニット

- 2 パワーLED
- 3 過電流検出LED
- 4 消磁ボタン
- 5 オフセット調整用つまみ

IVユニット

- 6 出力コネクタ

電源供給

- 7 電源コネクタ

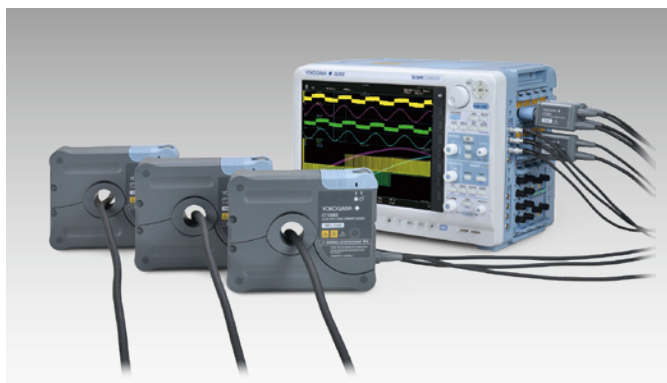
CT1000S

AC/DC Split Core Current Sensor

電力測定



波形測定

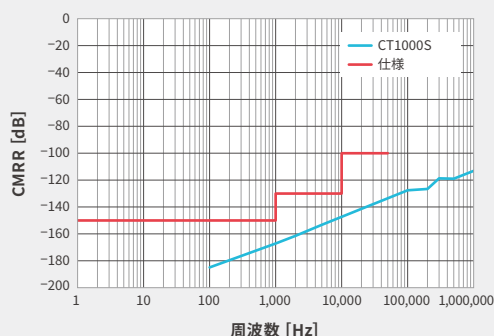


・波形測定の両面で活躍

広帯域 300 kHz 測定用

広帯域での安定した測定を実現

高周波測定において力率が低下すると、位相誤差により電力値への影響が大きくなります。また、インバータなど高周波スイッチングによる動作制御を行う機器を安定して高精度に測定するためには、高帯域まで測定可能な電流センサーが必要です。



優れた耐ノイズ性により、厳しいノイズ環境下でも高精度測定を実現。



軸位置固定治具により、測定ラインのブレを抑え、測定値への影響を軽減。



ネジによる本体固定が可能。安定した測定により再現性を向上。

操作性に優れた コンパクトボディが狭所測定

片手で握りこめるコンパクトボディが、スペースの限られる狭所測定に最適



※CT200SAとCT500SAのメインユニットは同形状です
※サブユニット、IVユニット、電源コネクタはCT1000Sと同形状です

高精度かつ広帯域の特性を継承

500 A、200 A測定用 小型スプリットコア電流センサー

広帯域での安定性をそのままに小型化 厳しい環境下でも高精度に測定

コンパクトながら優れた耐ノイズ性を実現。波形測定器でも使える広帯域かつCMRR設計を継承。
厳しいノイズ環境下でも高精度に測定。

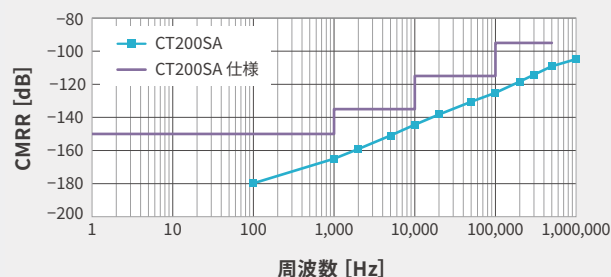
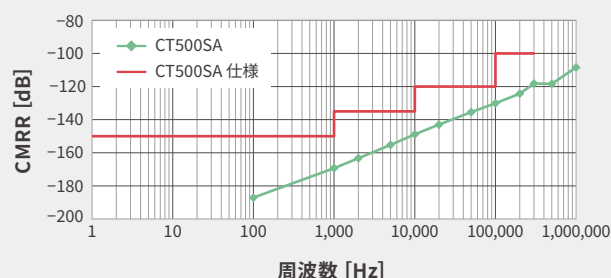
【定 格】CT500SA：500 A、CT200SA：200 A

【基本周波数】CT500SA：DC～500 kHz
CT200SA：DC～1 MHz

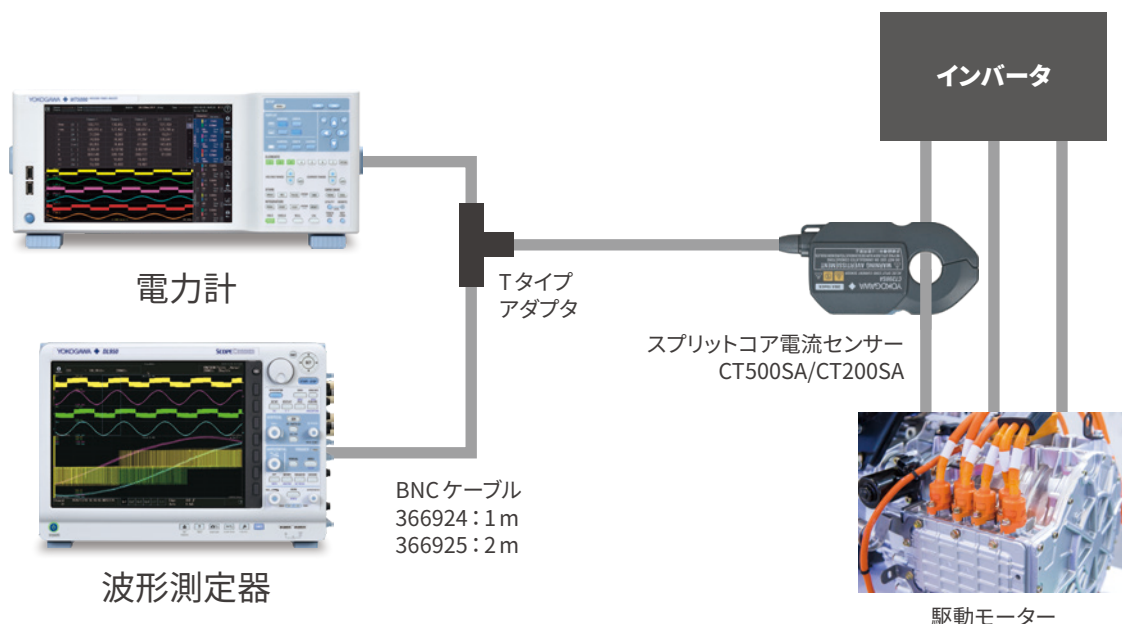
【基本精度】 $\pm (0.09\% \text{ of reading} + 0.01\% \text{ of full scale})^*$
 $\pm (0.1\% \text{ of reading} + 0.01\% \text{ of full scale})$

*次の温度条件に該当する場合
メインユニット：23°C $\pm$ 5°C、サブユニット：23°C $\pm$ 5°C、IVユニット：23°C $\pm$ 5°C

【使用温度】-40°C～85°C



をサポート



一つの電流センサーから電力計、波形測定器へ同時入力

電流センサーからの出力を分岐させ異なる測定器に入力可能。電力値/波形データを一度の測定で同時に取得。電流センサーの取り換えや、データ編集の工数を削減。複数の電流センサーの取り付けも必要なくなり、電力/波形測定をより簡単に実現。

※分岐入力時は確度加算があります

狭所に取り付け可能



指一本、ワンタッチで簡単に開閉操作



取り付け穴を活用し、周辺ケーブルなどに固定が可能

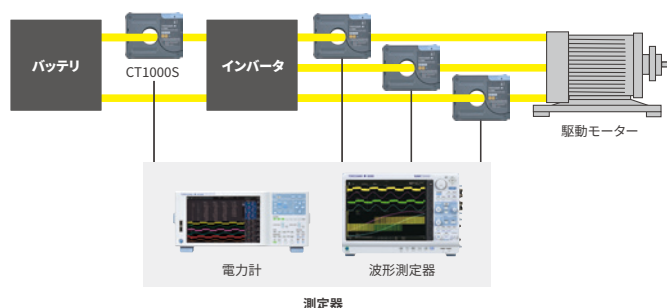
センサーの動きを抑制し、測定の精度、再現性を向上



CT500SA/CT200SA

AC/DC Split Core Current Sensor

アプリケーション

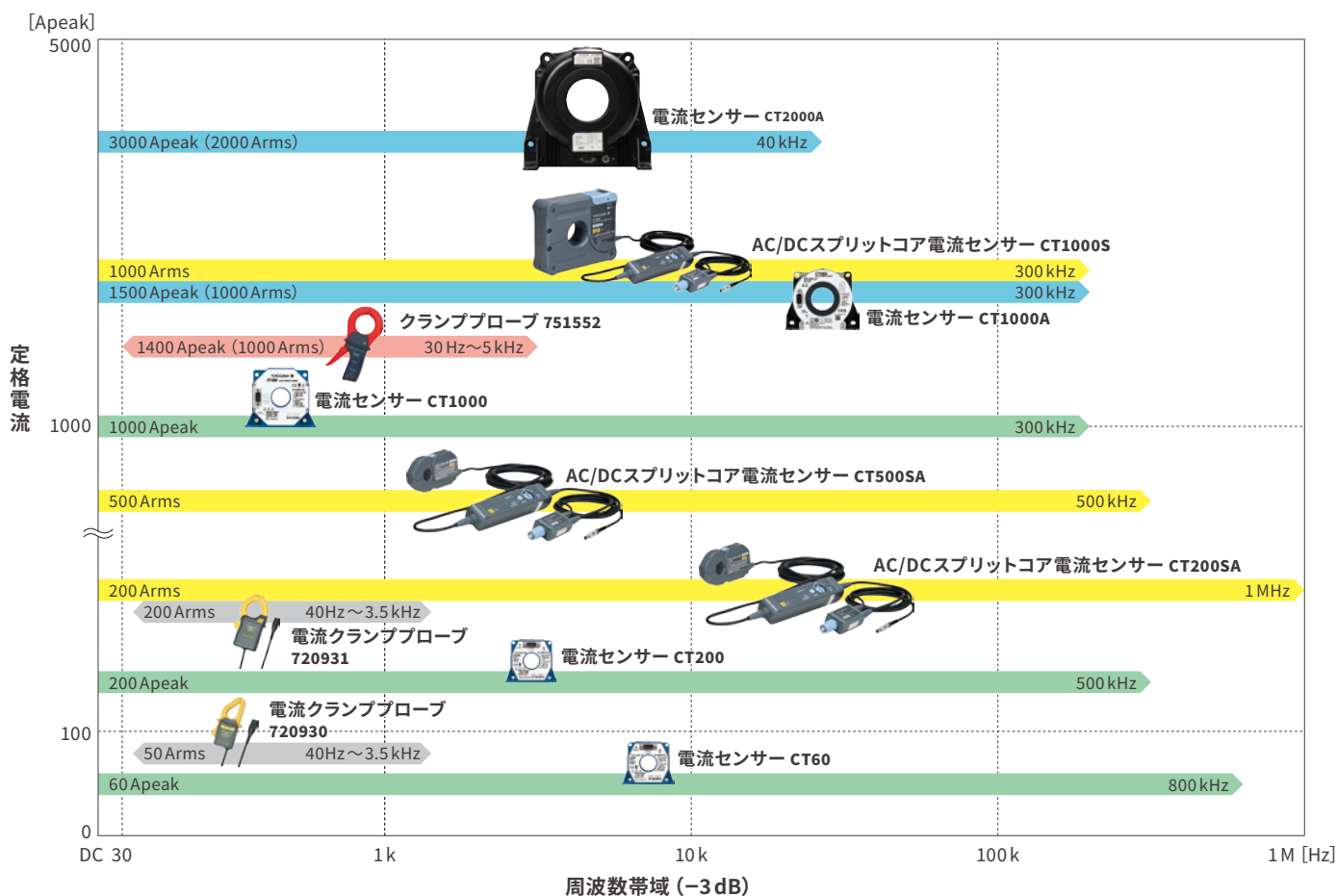


大電流広帯域測定

インバータを用いたDC電源の出力を交流へと変換する機構はEVをはじめとした様々な産業分野で活用されています。脱炭素が掲げられる現在、インバータの高効率化は重要な目標となっています。PWM制御によるインバータの基本周波数成分やキャリア周波数成分の測定には、広帯域の測定ができる電流センサーが必要となります。

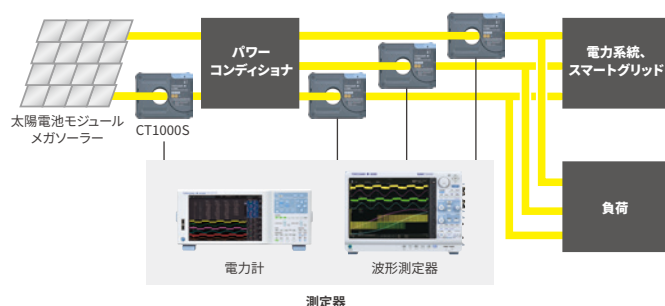
電流センサー

電力測定用



■ AC/DC スプリットコア電流センサー：センサー駆動用の外部電源 (±12V) が必要
 ■ AC/DC 電流センサー：センサー駆動用の外部電源もしくは WT1800E/PX8000 では /PD2 オプションが必要

■ クランププローブ：AC 大電流測定用クランプ
 ■ クランププローブ：電圧出力型、詳細は DL350 のカタログを参照ください。

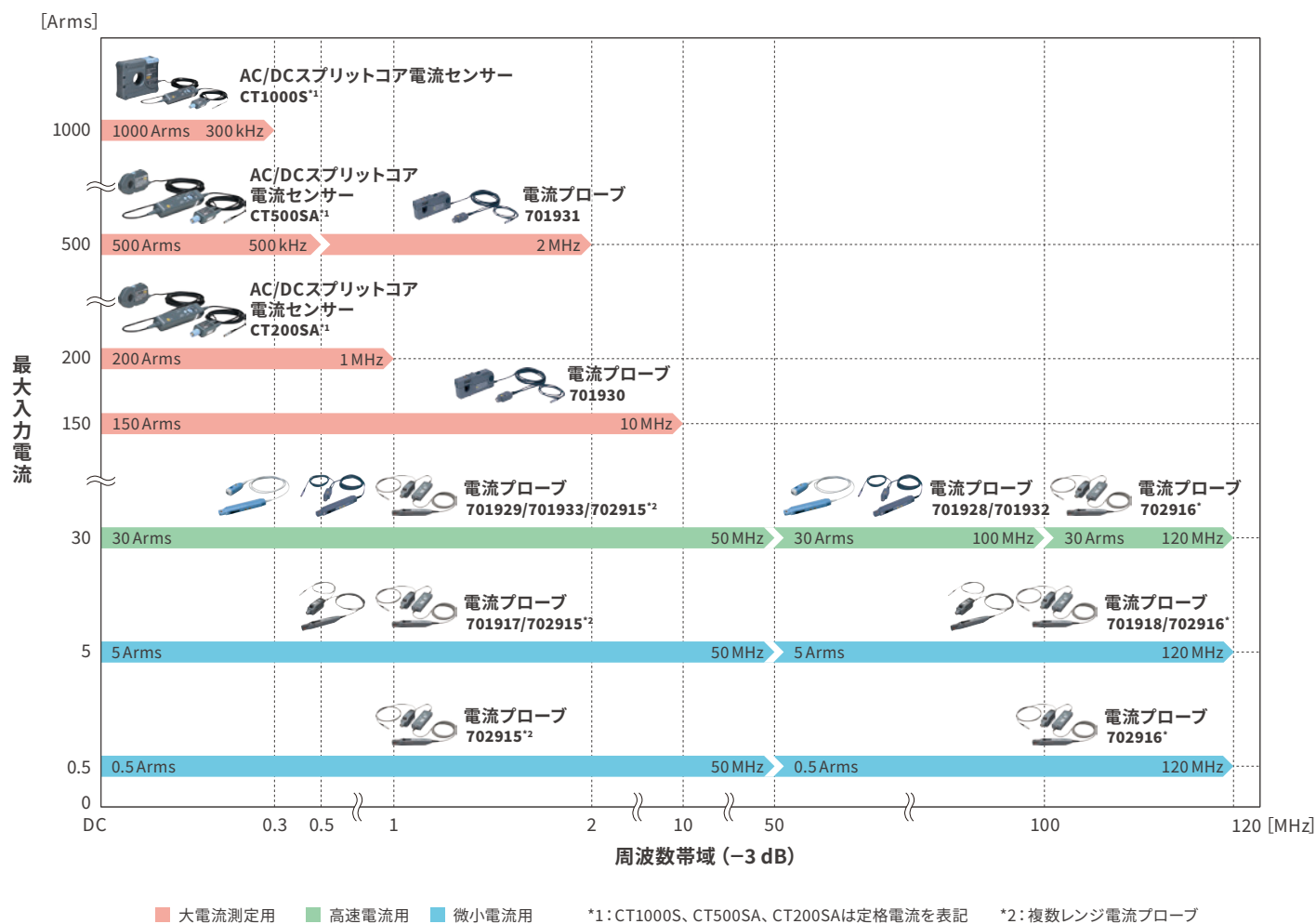


測定ケーブルを切断せずに高精度大電流測定

太陽光発電では、太陽光パネルからの直流は、パワーコンディショナ内部で商用周波数の交流に変換されます。蓄電池への充電制御装置においても電圧変換が行われます。それらの変換時のロスを最小限にすることがシステム全体の高効率化につながります。

0.1%の向上を目指すパワーコンディショナの変換効率の開発・評価には、高精度な測定器や電流センサーが必要となります。また、AC/DCスプリットコア電流センサーを使うことで対象のケーブルを切ることなく大電流測定を可能にし、作業の負担も減らせます。

波形測定用



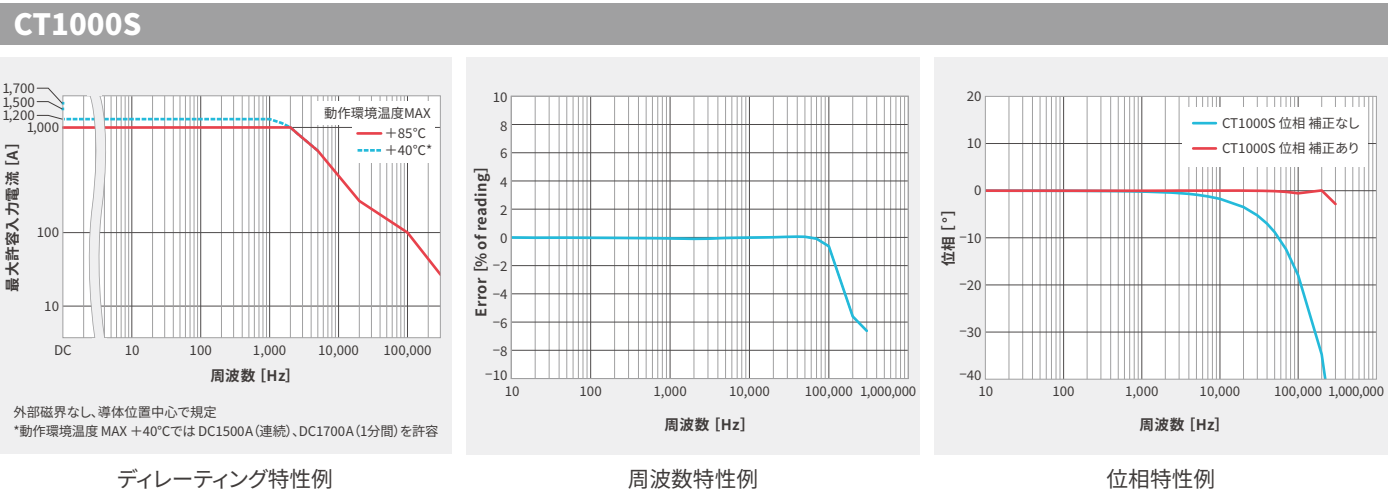
電流センサー比較表



形名	CT1000S	CT500SA	CT200SA	CT1000A
定格電流	1000Arms	500Arms	200Arms	1000Arms
確度 (50/60 Hz)	± (0.2% of reading + 0.01% of f.s.)	± (0.09% of reading + 0.01% of full scale) ^{*1} ± (0.1% of reading + 0.01% of full scale)		± (0.04% of reading + 30 μA)
測定帯域 (−3dB)	DC～300 kHz	DC～500 kHz	DC～1 MHz	DC～300 kHz
動作環境温度範囲	Main unit : −40℃～85℃ Sub unit : 5℃～40℃ IV unit : 5℃～40℃			−40℃～85℃
動作環境湿度範囲	20%～80% RH以下 (結露しないこと)			
外形寸法 (W×H×D) mm	Main unit : 190×153×52 Sub unit : 177.5×33×41 IV unit : 60×24×40	Main unit : 110×62×25 Sub unit : 177.5×33×41 IV unit : 60×24×40		128×106×54
一次側電流穴径	φ52mm	φ20.4mm		φ38.2mm
電源電圧	±12V			±15V
消費電流	±0.8A (最大)		±0.7A (最大)	約 (120 mA + 出力電流)
出力	2 mV/A	4 mV/A	10 mV/A	一次側定格電流 1000A のとき 666.6 mA
出力コネクタ	BNC			D-sub 9ピン

*1: 次の温度条件に該当する場合 メインユニット: 23°C±5°C、サブユニット: 23°C±5°C、IVユニット: 23°C±5°C

特性例

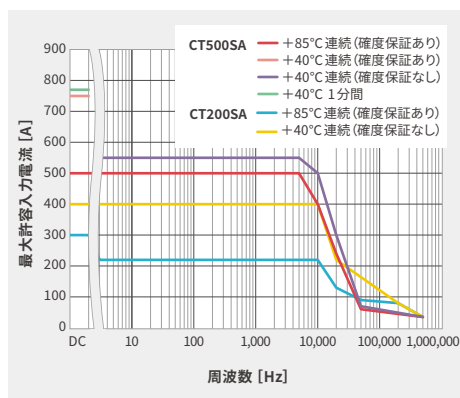




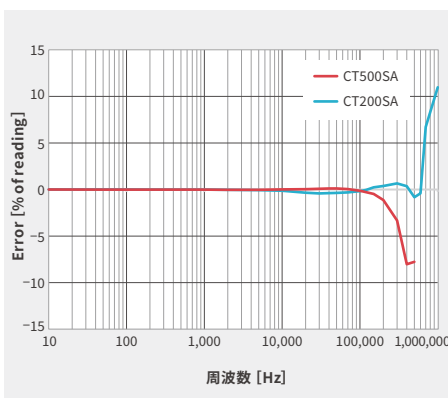
形名	CT1000	CT200	701931 ^{*2}	701930 ^{*2}
定格電流	1000Apeak	200Apeak	500Arms	150Arms
確度 (50/60 Hz)	± (0.05% of reading + 30 μA)		～500 A : ±1% of reading ±5 mV 500 A～700 Apeak : ±2% of reading ^{*3}	～150 A : ±1% of reading ±1 mV 150 A～300 Apeak : ±2% of reading ^{*3}
測定帯域 (－3 dB)	DC～300 kHz		DC～2 MHz	DC～10 MHz
動作環境温度範囲	10℃～50℃		0℃～40℃	0℃～40℃
動作環境湿度範囲	20%～80% RH 以下 (結露しないこと)		80% RH 以下 (結露しないこと)	
外形寸法 (W×H×D) mm	128×106×60	93×77×38	センサー部: 176×69×27 ターミネーション部: 27×55×18	
一次側電流穴径	φ 30 mm	φ 26 mm	φ 20 mm	
電源電圧	±15V		±12V	
消費電流	約 (150 mA + 出力電流)	約 (80 mA + 出力電流)	±580 mA (最大)	±600 mA (最大)
出力	一次側定格電流 1000 A のとき 666.6 mA	一次側測定電流 200 A のとき 200.0 mA	0.01 V/A	
出力コネクタ	D-sub 9 ピン		BNC	

*2: 波形測定器用電流センサー *3: 振幅確度 (DC および 45～66 Hz)

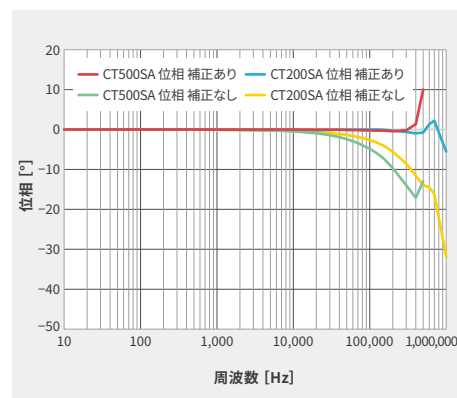
CT500SA/CT200SA



ディレーティング特性例



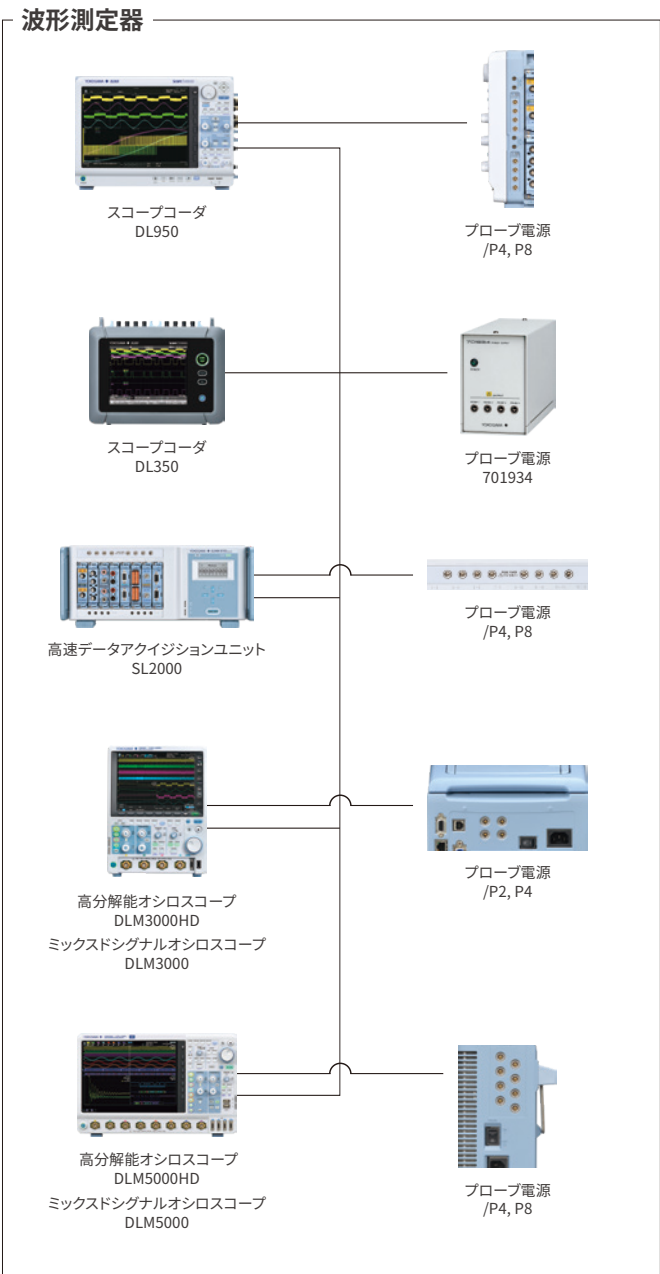
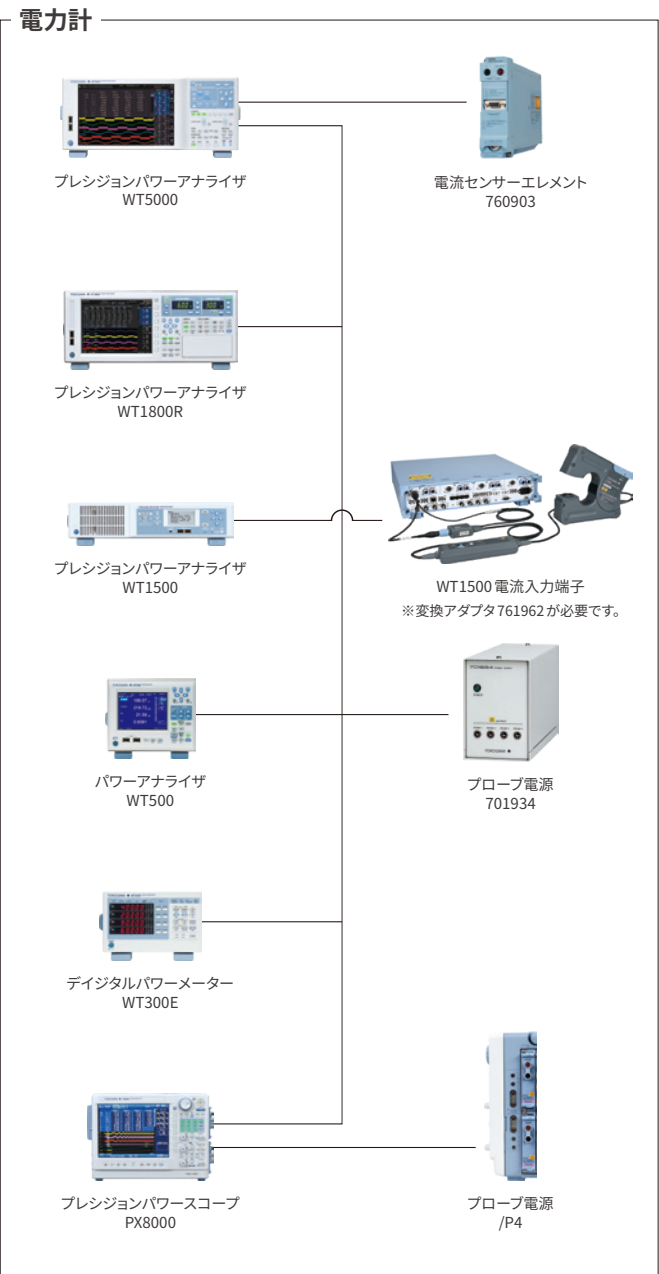
周波数特性例



位相特性例

測定器との組み合わせ例

AC/DC スプリットコア電流センサー使用時の測定器と電源の組み合わせ例



電源と使用可能本数



形名	760903	PX8000 /P4	WT1500
電源定格	±12V ±0.8A	±12V ±1A 4ch 総和	±12V ±0.8A (1ch)
使用可能台数	×1	×1	×4
CT1000S ※最大負荷時±0.8A/台			
CT500SA ※最大負荷時±0.8A/台			
CT200SA ※最大負荷時±0.7A/台			



形名	DL950 /P4	DL950 /P8	SL2000 /P4, /P8
電源定格	±12V ±2.4A 4ch 総和	±12V ±2.4A × 2 4ch 総和 × 2	±12V ±2.4A × 2 4ch 総和 × 2
使用可能台数	×3	×3 ×3	×3 ×3
CT1000S ※最大負荷時±0.8A/台			
CT500SA ※最大負荷時±0.8A/台			
CT200SA ※最大負荷時±0.7A/台			



形名	DLM3000HD/DLM3000 /P2, /P4	DLM5000HD/DLM5000 /P4, /P8	701934
電源定格	±12V ±1.2A 4ch 総和	±12V ±2.0A 8ch 総和	±12V ±2.5A 4ch 総和
使用可能台数	×1	×2	×3
CT1000S ※最大負荷時±0.8A/台			
CT500SA ※最大負荷時±0.8A/台			
CT200SA ※最大負荷時±0.7A/台			

主な仕様

誤差表記			
フルスケール誤差「% of full scale」: フルスケール (full scale) は本機器の定格電流。 読み値誤差「% of reading」: 読み値 (reading) は本機器と接続する測定器の表示値。 レンジ誤差「% of range」: レンジ (range) は本機器と接続する測定器の測定レンジ。			
一般仕様			
ウォームアップ時間 約30分			
動作環境	温度	メインユニット	−40℃〜85℃
		サブユニット	5℃〜40℃
		IVユニット	5℃〜40℃
	湿度	20%〜80% RH (結露しないこと)	
	使用高度	2000 m 以下	
保存環境	設置場所	屋内使用	
	温度	−40℃〜85℃	
電源電圧	直流	±12V ±0.5V	
		電源電流	
電源電流	CT1000S/CT500SA	最大±0.8A	
	CT200SA	最大±0.7A	
最大定格電力	CT1000S	7.5VA (1000A、60Hz 測定、±12V 電源使用時)	
	CT500SA	7.5VA (500A、60Hz 測定、±12V 電源使用時)	
	CT200SA	5VA (200A、60Hz 測定、±12V 電源使用時)	
外形寸法 (ケーブル、突起部を除く)	メイン ユニット	CT1000S	153 (H) × 190 (W) × 52 (D) mm
		CT500SA/CT200SA	62 (H) × 110 (W) × 25 (D) mm
	サブユニット	33 (H) × 177.5 (W) × 41 (D) mm	
	IVユニット	24 (H) × 60 (W) × 40 (D) mm	
測定可能導体径	CT1000S	Φ50mm 以下	
	CT500SA/CT200SA	Φ20mm 以下	
ケーブル長	メインユニット-サブユニット間	-L03	約3m
		-L05	約5m
		-L10	約10m
	サブユニット-IVユニット間	約1m	
	IVユニット-電源コネクタ間	約1m	
質量	-L03	CT1000S: 約2.0 kg、CT500SA/CT200SA: 約0.7 kg	
	-L05	CT1000S: 約2.1 kg、CT500SA/CT200SA: 約0.8 kg	
	-L10	CT1000S: 約2.3 kg、CT500SA/CT200SA: 約1.0 kg	
取り付けネジ穴	CT1000S	6か所 (M4ネジ)	
	CT500SA/CT200SA	1か所 (M4ネジ)	
コネクタ形式	出力: BNCコネクタ、電源: プローブ電源用コネクタ		
安全規格	適合規格: EN 61010-1、EN IEC 61010-2-032 Type D ¹ 測定カテゴリO ² 、汚染度2 ³		
EMC 規格 ³	エミッション	適合規格: EN 61326-1 ClassA ⁵ Group1 ⁶ EN 61000-3-2、EN 61000-3-3	
	イミュニティ	適合規格: EN61326-1 Table2 (工業立地用) イミュニティ環境における影響度: ±5% of full scale 以内 ⁷	

製品とは別に本書を入手した場合は、製品と本書の仕様が異なることがあります。

^{*1}: 本機器は、絶縁した導体またはエネルギー制限回路の導体の周りに取り付け、またはそれらから取り外すように設計した電流センサーです。

^{*2}: 本機器の測定カテゴリは「O」です。測定カテゴリⅡ、Ⅲ、Ⅳ内の測定に本機器を使用しないでください。測定カテゴリOは、主電源に直接接続されない、その他の回路の測定に適用されます。測定カテゴリⅢは、配電盤などから配線された壁コンセントなどの固定設備を通じて給電される電気機器および配線上の測定に適用されます。測定カテゴリⅢは、配電盤や回路遮断器など、建造物設備の回路の測定に適用されます。測定カテゴリⅣは、建造物への引き込み線やケーブル系統など、低電圧設備への供給源の回路の測定に適用されます。

^{*3}: 汚染度とは、耐電圧または表面抵抗率を低下させる固体、液体、気体の付着の程度に関するものです。汚染度2は、通常の室内雰囲気（非導電性汚染のみ）に適用されます。

^{*4}: 被測定導体の配線とケーブルを含む本機器が干渉しないようにしてください。本機器の出力値が影響を受けることがあります。また本機器のケーブルを介して他の機器に電磁妨害の影響を及ぼす可能性があります。

^{*5}: 本製品はクラスA（工業環境用）の製品です。家庭環境においては、無線妨害を生ずることがあり、その場合には使用者が適切な対策を講ずることが必要となります。

^{*6}: Group 1：無線高周波（RF）エネルギーを意図して発生しない機器または使用しない機器

^{*7}: 測定対象の被測定電流によって生じる磁界のほかに、非常に強い磁界や電界がある場所では、正確な測定ができない場合があります。

^{*8}: 欧州圏以外の環境規制 / 規格の適合については、お近くの横浜オフィスまでお問い合わせください(PIM 113-0122)。

電気仕様			
	CT1000S	CT500SA	CT200SA
定格電流	AC/DC 1000A	AC/DC 500A	AC/DC 200A
周波数帯域	300kHz −3 dB Typical	500kHz −3 dB Typical	1 MHz −3 dB Typical
遅延時間	485ns Typical	170ns Typical	78ns Typical
出力電圧	2 mV/A	4 mV/A	10 mV/A
出力抵抗	50 Ω ±10 Ω		
非直線性誤差	±20 ppm Typical ^{*1、*2}		
出力ノイズ	1 mVpp typical (1 MHz 以下)		
温度係数	メインユニット：確度保証温度0〜40℃以外 (−40〜0℃、40〜85℃) に下記加算		
		CT1000S	CT500SA/CT200SA
	振幅確度	±0.005% of reading/℃	±3 ppm of reading/℃
	オフセット電圧	±0.005% of full scale/℃	±5 ppm of full scale/℃
導体位置の影響	±0.2% of reading 以下 (1000A 入力、 50 Hz/60 Hz、外径 30 mm の線材使用) ただし導体位置アジャスタ (φ30 mm 用) を使用した場合は±0.1% of reading 以下	±0.1% of reading 以下 (100A 入力、50 Hz/60 Hz、外径 10 mm 以上の線材使用)	
外部磁界の影響	150 mA 以下 (入力換算値、400 A/m、DC または 60 Hz の磁界中)	50 mA 以下 (入力換算値、400 A/m、DC または 60 Hz の磁界中)	
帯磁の影響	150 mA 以下 (入力換算値、DC1000A 入力後)	30 mA 以下 (入力換算値、定格電流入力後)	
同相電圧の影響	DC〜1 kHz：150 dB 以上 (0.0016% of full scale 以下) 1 kHz〜10 kHz：130 dB 以上 (0.016% of full scale 以下) 10 kHz〜50 kHz：100 dB 以上 (0.5% of full scale 以下)	DC〜1 kHz：150 dB 以上 1 kHz〜10 kHz：135 dB 以上 10 kHz〜100 kHz：120 dB 以上 100 kHz〜300 kHz：100 dB 以上	DC〜1 kHz：150 dB 以上 1 kHz〜10 kHz：135 dB 以上 10 kHz〜100 kHz：115 dB 以上 100 kHz〜500 kHz：95 dB 以上
確度保証期間	1 年		
開閉耐久	1 万回以内		
消磁機能	あり		
オフセット調整機能	約±2 mV		
過電流表示機能	過電流検出 LED (赤) 点灯		
電源通電表示機能	パワーLED (緑) 点灯		

^{*1}: CT1000S の場合、入力電流 (DC) を 200A 間隔で+1000A→0A→−1000A→0A→+1000Aを測定。測定結果から算出した回帰直線と、測定点との差で規定。
CT500SA の場合、入力電流 (DC) を 100A 間隔で+500A→0A→−500A→0A→+500Aを測定。
CT200SA の場合、入力電流 (DC) を 40A 間隔で+200A→0A→−200A→0A→+200Aを測定。
測定結果から算出した回帰直線と、測定点との差で規定。

^{*2}: ppm は定格電流で規定。

確度仕様 (1年確度)		
条件	温度	メインユニット：0〜40℃、サブユニット：5〜40℃、IVユニット：5〜40℃
	湿度	20〜80% RH
	ウォームアップ時間	30分以上
	入力波形	正弦波または直流
	対地電圧	0V
	外部磁界	なし
	導体位置	中心
	入力抵抗	1 MΩ±10% 以上の測定器
	消磁	実施後
	オフセット電圧	±0.2 mV 以内に調整後
電源	開閉回数	1 万回以内
	電源	本機器と接続する測定器内蔵のプローブ電源、またはプローブ電源 701934 を使用
	振幅確度、位相確度	DC 定格の 150% 入力以下。AC 定格の 110% 入力以下、かつディレーティング範囲内 (ただし 0.1 Hz ≤ f ≤ 10 Hz は参考値)。

振幅	CT1000S	CT500SA	CT200SA
DC	$\pm(0.2\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(0.09\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})^1$ $\pm(0.1\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	
$0.1\text{ Hz} \leq f \leq 100\text{ Hz}$	$\pm(0.2\% \text{ of reading} + 0.01\% \text{ of full scale})$	$\pm(0.09\% \text{ of reading} + 0.01\% \text{ of full scale})^1$ $\pm(0.1\% \text{ of reading} + 0.01\% \text{ of full scale})$	
$100\text{ Hz} < f \leq 500\text{ Hz}$	$\pm(0.5\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(0.2\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	
$500\text{ Hz} < f \leq 1\text{ kHz}$	$\pm(1.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(0.5\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	
$1\text{ kHz} < f \leq 10\text{ kHz}$	$\pm(2.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(1.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	
$10\text{ kHz} < f \leq 50\text{ kHz}$	$\pm(3.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(2.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(1.5\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$
$50\text{ kHz} < f \leq 100\text{ kHz}$	$\pm(5.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(3.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(2.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$
$100\text{ kHz} < f \leq 200\text{ kHz}$	—	$\pm(5.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$	$\pm(3.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$
$200\text{ kHz} < f \leq 500\text{ kHz}$	—	—	$\pm(5.0\% \text{ of reading} + 0.02\% \text{ of full scale})$

位相 (1年 確度)		位相補正なし			位相補正あり ²		
		CT1000S	CT500SA	CT200SA	CT1000S	CT500SA	CT200SA
	$0.1\text{Hz} \leq f \leq 100\text{Hz}$	$\pm 0.1^\circ$			$\pm 0.1^\circ$		
	$100\text{Hz} < f \leq 500\text{Hz}$	$\pm 0.2^\circ$	$\pm 0.1^\circ$		$\pm 0.1^\circ$		
	$500\text{Hz} < f \leq 1\text{kHz}$	$\pm 0.4^\circ$	$\pm 0.1^\circ$		$\pm 0.1^\circ$		
	$1\text{kHz} < f \leq 5\text{kHz}$	$\pm 2.0^\circ$	$\pm 0.4^\circ$		$\pm 0.1^\circ$	$\pm 0.15^\circ$	
	$5\text{kHz} < f \leq 10\text{kHz}$	$\pm 4.0^\circ$	$\pm 1.0^\circ$		$\pm 0.1^\circ$	$\pm 0.2^\circ$	
	$10\text{kHz} < f \leq 20\text{kHz}$	$\pm 8.0^\circ$	$\pm 1.7^\circ$		$\pm 0.5^\circ$	$\pm 0.3^\circ$	
	$20\text{kHz} < f \leq 50\text{kHz}$	$\pm 20^\circ$	$\pm 4.3^\circ$		$\pm 1.0^\circ$	$\pm 0.5^\circ$	$\pm 0.4^\circ$
	$50\text{kHz} < f \leq 70\text{kHz}$	$\pm 28^\circ$	$\pm 6.0^\circ$		$\pm 2.0^\circ$	$\pm 1.0^\circ$	$\pm 0.5^\circ$
	$70\text{kHz} < f \leq 100\text{kHz}$	$\pm 40^\circ$	$\pm 9.0^\circ$		$\pm 5.0^\circ$	$\pm 2.0^\circ$	$\pm 1.0^\circ$
	$100\text{kHz} < f \leq 200\text{kHz}$	—	$\pm 18.0^\circ$		—	$\pm 5.0^\circ$	$\pm 2.0^\circ$
	$200\text{kHz} < f \leq 500\text{kHz}$	—	—	$\pm 45.0^\circ$	—	—	$\pm 5.0^\circ$

*1: 次の温度条件に該当する場合
メインユニット: 23°C±5°C、サブユニット: 23°C±5°C、IVユニット: 23°C±5°C

*2: 本機器の成績表に記載されている10kHz (CT1000S、CT500SAのとき) または100kHz (CT200SAのとき) における位相誤差の値をWTシリーズの「センサー補正の設定」機能を使用し設定した場合

ケーブル長10mの場合、振幅精度と位相精度に下記を加算

振幅精度 $\pm(0.1 + 0.005 \times f \text{ kHz})\%$ of reading
位相精度 センサー補正なし: $\pm(0.035 \times f \text{ kHz})^\circ$ センサー補正あり: $\pm(0.01 \times f \text{ kHz})^\circ$
ただし、1 kHz $\leq f$ 上記式中の f の単位は kHz

入力電流 (I _p) が次の範囲の場合、 振幅精度に右記を加算	CT1000S	DC 1000 A < I _p ≤ 1100 A : ±0.02% of reading DC 1100 A < I _p ≤ 1500 A : ±0.05% of reading AC 1000 A < I _p ≤ 1100 A : ±0.03% of reading
	CT500SA	DC 500 A < I _p ≤ 550 A : ±0.02 % of reading DC 550 A < I _p ≤ 750 A : ±0.05 % of reading
	CT200SA	DC 200 A < I _p ≤ 220 A : ±0.02% of reading DC 220 A < I _p ≤ 300 A : ±0.05% of reading AC 200 A < I _p ≤ 220 A : ±0.03% of reading

測定器との組み合わせ確度

WT5000 (760901, 760902, 760903)

測定器の確度 + 本機器の確度

測定器の外部電流センサー入力使用時は次を加算

50 mV レンジ	±0.8% of range
100 mV レンジ	±0.4% of range
200 mV レンジ	±0.1% of range

WT1800 シリーズ

測定器の確度 + 本機器の確度

測定器の外部電流センサー入力/EX1～/EX6 使用時は次を加算

50 mV レンジ	±0.8% of range
100 mV レンジ	±0.4% of range
200 mV レンジ	±0.1% of range

WT500

測定器の確度 + 本機器の確度

測定器の外部電流センサー入力 /EX1、/EX2、/EX3 使用時は次を加算

50 mV レンジ	$\pm (0.1\% \text{ of reading} + 0.8\% \text{ of range})$
100 mV レンジ	$\pm (0.1\% \text{ of reading} + 0.4\% \text{ of range})$
200 mV レンジ	$\pm (0.1\% \text{ of reading} + 0.1\% \text{ of range})$
その他のレンジ	$\pm 0.1\% \text{ of reading}$

WT300F

測定器の確度 + 本機器の確度

測定器の外部電流センサー入力/EX1 使用時は次を加算

2.5V、5V、10Vレンジ	±0.1% of reading
----------------	------------------

測定器の外部電流センサー入力/EXT2使用時は次を加算

50 mV レンジ	± (0.5% of reading + 0.8% of range)
100 mV レンジ	± (0.5% of reading + 0.4% of range)
200 mV レンジ	± (0.5% of reading + 0.1% of range)
その他のレンジ	±0.5% of reading

PX8000

測定器の確度 + 本機器の確度

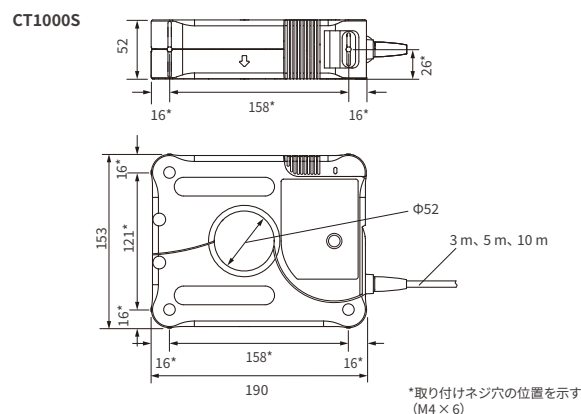
電流モジュール760812の外部電流センサー入力使用時は次を加算

50mV レンジ	±0.8% of range
100mV レンジ	±0.4% of range
200mV レンジ	±0.1% of range

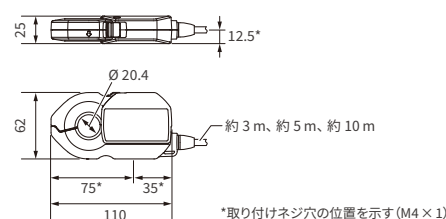
外形图

メインユニット

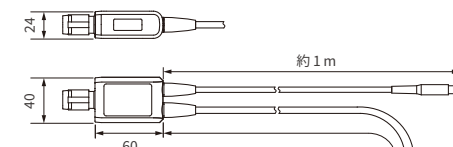
单位: mm



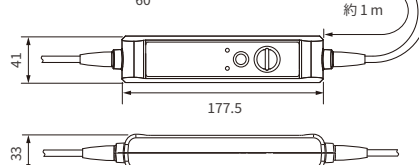
CT500SA/CT200SA



IV ユニット



サブユニット



*CT1000S、CT500SA、CT200SA の IV ユニット、サブユニットは共通

形名および仕様コード

AC/DC スプリットコア電流センサー

形名	仕様コード	記事	価格 (¥)
CT1000S		AC/DC スプリットコア電流センサー	
	-L03	BNC コネクタ 3 m ケーブル	
	-L05	BNC コネクタ 5 m ケーブル	
	-L10	BNC コネクタ 10 m ケーブル	
CT500SA		AC/DC スプリットコア電流センサー	
	-L03	BNC コネクタ 3 m ケーブル	
	-L05	BNC コネクタ 5 m ケーブル	
	-L10	BNC コネクタ 10 m ケーブル	
CT200SA		AC/DC スプリットコア電流センサー	
	-L03	BNC コネクタ 3 m ケーブル	
	-L05	BNC コネクタ 5 m ケーブル	
	-L10	BNC コネクタ 10 m ケーブル	

AC/DC 電流センサーおよびクランプオンプローブ

形名	品名	記事	価格 (¥)
CT2000A	AC/DC 電流センサー	測定帯域：DC～40 kHz、 基本確度：± (0.05% of reading + 30 μA)、 2000 Arms (3000 Apk)	
CT1000A	AC/DC 電流センサー	測定帯域：DC～300 kHz、 基本確度：± (0.04% of reading + 30 μA)、 1000 Arms (1500 Apk)	
CT1000	AC/DC 電流センサー	測定帯域：DC～300 kHz、 基本確度：± (0.05% of reading + 30 μA)、 1000 Apeak	
CT200	AC/DC 電流センサー	測定帯域：DC～500 kHz、 基本確度：± (0.05% of reading + 30 μA)、 200 Apeak	
CT60	AC/DC 電流センサー	測定帯域：DC～800 kHz、 基本確度：± (0.05% of reading + 30 μA)、 60 Apeak	
751552	クランプオン プローブ	測定帯域：30 Hz～5 kHz、 基本確度：±0.3% of reading、 1000 Arms	

電流プローブ

形名	品名	記事	価格 (¥)
701917	電流プローブ	DC～50 MHz、5 Arms、高感度	
701918	電流プローブ	DC～120 MHz、5 Arms、高感度	
701928	電流プローブ	DC～100 MHz、30 Arms、プローブI/F	
701929	電流プローブ	DC～50 MHz、30 Arms、プローブI/F	
701930	電流プローブ	DC～10 MHz、150 Arms	
701931	電流プローブ	DC～2 MHz、500 Arms	
701932	電流プローブ	DC～100 MHz、30 Arms	
701933	電流プローブ	DC～50 MHz、30 Arms	
701934	電源	電源コネクタ数：4	
701936	デスクュー 調整信号源	電圧・電流間スキュー調整用	
702915	電流プローブ	DC～50 MHz、30 Arms、高感度	
702916	電流プローブ	DC～120 MHz、30 Arms、高感度	

各種ケーブル

形名	品名	記事	価格 (¥)
366924	BNC ケーブル	全長：1 m	
366925	BNC ケーブル	全長：2 m	

■本文中に使われている会社名および商品名称は各社の登録商標または商標です。

ご注意



●本製品を正しく安全にご使用いただくため、「取扱説明書」をよくお読みください。

地球環境保全への取組み

- 製品はISO 14001の認証を受けている事業所で開発・生産されています。
- 地球環境を守るために横河電機株式会社が定める「環境調和型製品設計ガイドライン」および「製品設計アセスメント基準」に基づいて設計されています。

横河計測株式会社

本 社 〒192-8566 東京都八王子市明神町4-9-8
TEL:042-690-8811 FAX:042-690-8826
ホームページ <https://www.yokogawa.com/jp-yimi/>

製品の取り扱い、仕様、機種選定、応用上の問題などについては、
カスタマサポートセンター ☎0120-137-046 までお問い合わせください。
E-mail : tmi-cs@csv.yokogawa.co.jp
受付時間：祝祭日を除く、月～金曜日/9:00～12:00、13:00～17:00

記載内容は2026年8月19日現在のものです。また、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
All Rights Reserved. Copyright © 2026 Yokogawa Test & Measurement Corporation [Ed:01/d]

お問い合わせは



国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO.,LTD.

本 社	TEL : 06-6353-5551	兵庫営業所	TEL : 078-452-3332
京都営業所	TEL : 075-671-0141	姫路営業所	TEL : 079-271-4488
滋賀営業所	TEL : 077-566-6040	姫路中央営業所	TEL : 079-234-1005
奈良営業所	TEL : 0742-33-6040	川崎営業所	TEL : 044-222-1212

メールでのお問い合わせ : webinfo@kokka-e.co.jp

YMI-N-J01